

大垣西濃信用金庫

(大垣市 理事長 小川 章)



業 種：金融業
労働者数：622人

●行動計画期間：平成31年4月1日～令和4年3月31日

●育児休業取得実績：男性13名、女性39名が育児休業取得

●取組のきっかけや成果



人事労務担当者

当金庫はすべての職員が安心して長く働くことができる職場環境づくりを目指しています。

行動計画達成を実現する為に、各制度を職員へ周知することにより、期間内の育児休業取得率は女性97%、男性65%を達成致しました。今後も両立支援に向け、各種取り組みを致します。

●働きやすい環境づくりのための取組

○育児休業の取得を促進するために、育児関連制度をわかりやすくまとめた「だいしん福利厚生一覧表」を作成し、制度の周知を行いました。また、「育児ハラスメント防止啓発に関するハンドブック」を作成・周知し、希望者が制度の利用を申しやすい職場風土づくりを推進しました。これらの取組の結果、計画期間内に男性職員13名、女性職員39名が育児休業を取得しました。

○職場復帰への不安を和らげ、円滑な職場復帰のために、育児休業取得者と復職前に面談を行いました。その際、「育児短時間勤務制度」や「看護休暇」等、復帰後に利用が可能な制度について周知し、制度の利用を促しました。

○毎月「早帰り日」を設定することで、時間外労働の削減に取り組んでいます。また、「連続休暇」や「アニバーサリー休暇」の利用を促し、年次有給休暇の取得率の向上にも取り組んでいます。

●育児のための各種制度の整備や復職支援

○法を上回る複数の育児関連制度を整備しています。

★育児の所定外労働の制限

★育児の短時間勤務制度

→上記いずれも子が小学校3年生の年度末まで利用可能。

★看護休暇→小学校入学前の子につき年6日、2人以上の場合は、年12日まで取得可能。

●社員の声



復職前の面談により、利用可能な制度の説明をしていただき、理解をした上で復職することができました。復職後は、短時間勤務制度を利用しており、子育てと仕事の両立ができています。周りの方も短時間勤務制度を利用されている方が多く、制度の利用はしやすいです。また子の看護休暇についても何度か取得していますが、上司や同僚等、周りの方々の理解もあり、働きやすさを実感しています。

(育児休業を取得した女性社員より)

産後で妻の体調が不安定な時期に育児休暇を取得できたため、育児に貢献することができ、家族の絆がより深まりました。

また、育児の大変さを身をもって実感することができたので、父親としての自覚を持つことができました。

(育児休業を取得した男性社員より)

